

第2回 国立大学法人岐阜大学特定機能病院外部監査委員会記録

日時 平成29年12月20日(水) 11:00~12:00

場所 医学部本館1階 小会議室

出席者 富田委員長、大畑委員、王委員、千田委員、松山委員

関係出席者 小倉病院長、村上医療安全管理室長、廣瀬副病院長、熊田医療安全副室長、伊藤医薬品安全管理責任者、鈴木薬剤部副部長、丹羽薬品試験主任、古井医療機器安全管理委員長、鶴川医療安全管理室医師、玉井 GRM、奥村監査室事務主幹補佐、山口事務部長、長谷川総務課長、太田医事課長、福井医療支援課長、畠山総務課長補佐、阪野医事課長補佐、北野医療支援課長補佐、黒木医療安全係、田中総務係

1 開会

2 議題

特定機能病院の承認要件にかかる進捗状況について

村上医療安全管理室長から資料1に基づき説明があり、特定機能病院の承認要件の見直し状況について説明があった。

<説明に対する主なご意見 ○:質問 ●:回答>

○薬剤師の専従配置は来年の4月からか。

●そのとおりである。

○予期せぬ死亡事故報告チェックについては、ひと月分まとめて行っているとのことだが、タイムラグについてはどのように対応しているのか。

●死亡診断書のコピーを主治医が医療安全管理室に提出することで報告する体制とはなっているが、死亡例情報はあらゆるチャンネルからタイムリーに収集し、直ちに主治医と担当看護スタッフに、医療者側も、ご家族にとっても予期せぬ死亡事例ではないか確認している。それらをまとめて週1回の医療安全実務者の会議において、メンバーでその情報を確認しているので、タイムラグはほとんどないと考えている。

インシデント報告について

玉井 GRM から資料2に基づき、インシデント発生状況について説明があった。

<説明に対する主なご意見 ○:質問 ●:回答>

○「予期せぬ死亡」の判断基準について説明願いたい。

●非常にクリティカルな症状についての死亡については、予期できると判断し

ている。家族に何週間かで退院できると説明していたにもかかわらず、死亡された場合等は、予期できなかつたとしている。

○事故調に出すものについては、医療者側、治療を受ける側の両方に疑義がある場合としている。

高難度新規医療技術の審査について

塚田臨床倫理室長から資料3に基づき、高難度規医療技術の審査状況について説明があった。

<説明に対する主なご意見 ○：質問 ●：回答>

○実際に運用して行く中で、問題等あった点をご教示願いたい。

●術式等によって、指導医を外から招聘する必要があるため、そういった要件をチェックし、満たしたうえでの申請となる。場合によっては数か月かかる。

○専門領域が違う場合は、専門領域の学会等に相談したりするのか。

●当該診療科の医師等は評価委員からは外さないといけないため、関連の診療科に依頼をすることとなっており、苦勞することもある。

○当該医療技術を実施した医師の転勤等があった場合の対応について。

●当該技術の適否についての審査のやり直しになると思われる。

3 その他

前回の外部監査委員会による指摘事項への対応状況について

長谷川総務課長から資料4に基づき、指摘事項への対応状況について説明があった。

立入検査の口頭指導に対する改善計画について

太田医事課長から資料5に基づき立入検査の口頭指導に対する改善計画について説明があった。

<説明に対する主なご意見 ○：質問 ●：回答>

○胸部レントゲン検査について妊産婦への配慮が求められているが、何か方法があるのか。

●Tスポットは過去の感染を見るものであり、費用もかかり難しい。方法等について次回報告したい。

「医療安全・質向上のための相互チェック」及び「特定機能病院間相互のピアレビュー」実施報告

福井医療支援課長から資料6に基づき相互チェック及びピアレビューの実施状況について説明があった。

<説明に対する主なご意見 ○：質問 ●：回答>

○報告は旭川医科大学へ報告するのみとなるのか。

●結果については、訪問先の大学及び国立大学附属病院長会議常置委員会医療

安全管理体制担当校に報告したのち、厚労省（社会保障審議会医療分科会）へもまとめて報告することになっている

○600床クラスの病院だとインシデント報告は大体3,000件といわれることについて、まだまだ少ないと思われるか。

●現場ではこんなものだと思われていると考えられるため、周知等徹底したい。

○一つの事案に対して、放射線部、看護部からも上がって、合計3件となるようなことはないか。

●そういった場合は、1件としている。

資 料 一 覧

- 資料1 特定機能病院の承認要件にかかる進捗状況について（仮）
- 資料1-1 診療内容のモニタリングについて（報告資料）
- 資料1-2 死亡退院・死産事例検討（平成29年4月～10月分）
- 資料3-1 高難度新規医療技術等の導入について
- 資料3-2 臨床倫理室・評価委員会等名簿
- 資料4 第1回外部監査委員会指摘事項及び対応状況
- 資料5 平成29年度医療法第25条第3項に基づく立入検査の結果について
- 資料6 平成29年度「医療安全・質向上のための相互チェック」及び「特定機能病院間相互のピアレビュー」実施報告

別冊資料